

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

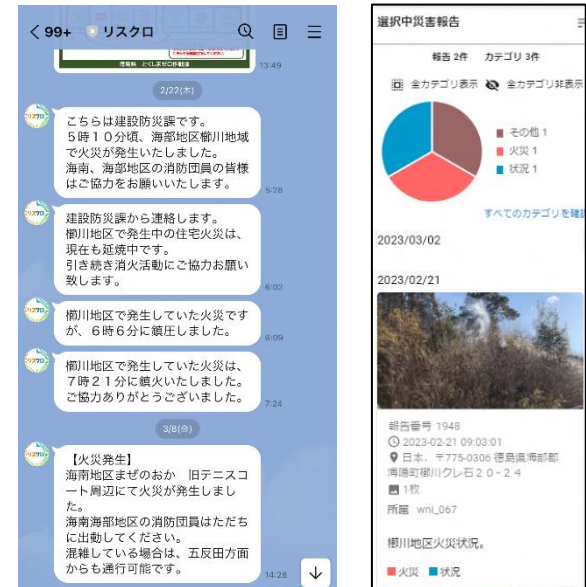
- 海陽町では、河道掘削、農地保全(草刈・用水清掃)、排水機場保守点検、雨量観測システム公開、地元住民参加による重要水防箇所の共同点検、体験型講座、防災訓練、勉強会等を実施。
- 今後、各事業等を継続することにより「流域治水」へ繋げて行く。



情報共有ツール「リスクロ」の運用について

台風や集中豪雨、火災などの災害時に迅速な情報共有を行うため、海陽町消防団、町職員、社会福祉協議会職員等を対象にLINEを活用した情報共有ツールを運用中。このツールにより、海陽町から情報を発信したり、アカウント登録者から災害状況を発信したりすることが可能となっている。

令和6年度には幼保・学校関係との連携を予定。



地区防災計画及びファミリータイムラインの作成

海陽町では、地域の防災力強化のため、地区防災計画の作成を進めている。

令和5年度は海部地区1箇所、穴喰地区1箇所にて地区防災計画策定ワークショップを実施し、計画の素案を作成した。

ワークショップの中では風水害を想定したファミリータイムラインの作成も行い、災害時に取るべき行動や役割について話し合った。



氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 打樋川下流域における浸水被害の軽減を図るため、戎山排水区で都市下水路(幹線)整備を実施。
- 引き続き、戎山・長浜排水区での都市下水路整備を実施。
- 既存排水施設の計画的な設備更新による長寿命化対策に加え、耐水化対策、耐震化対策による排水機能の保持。

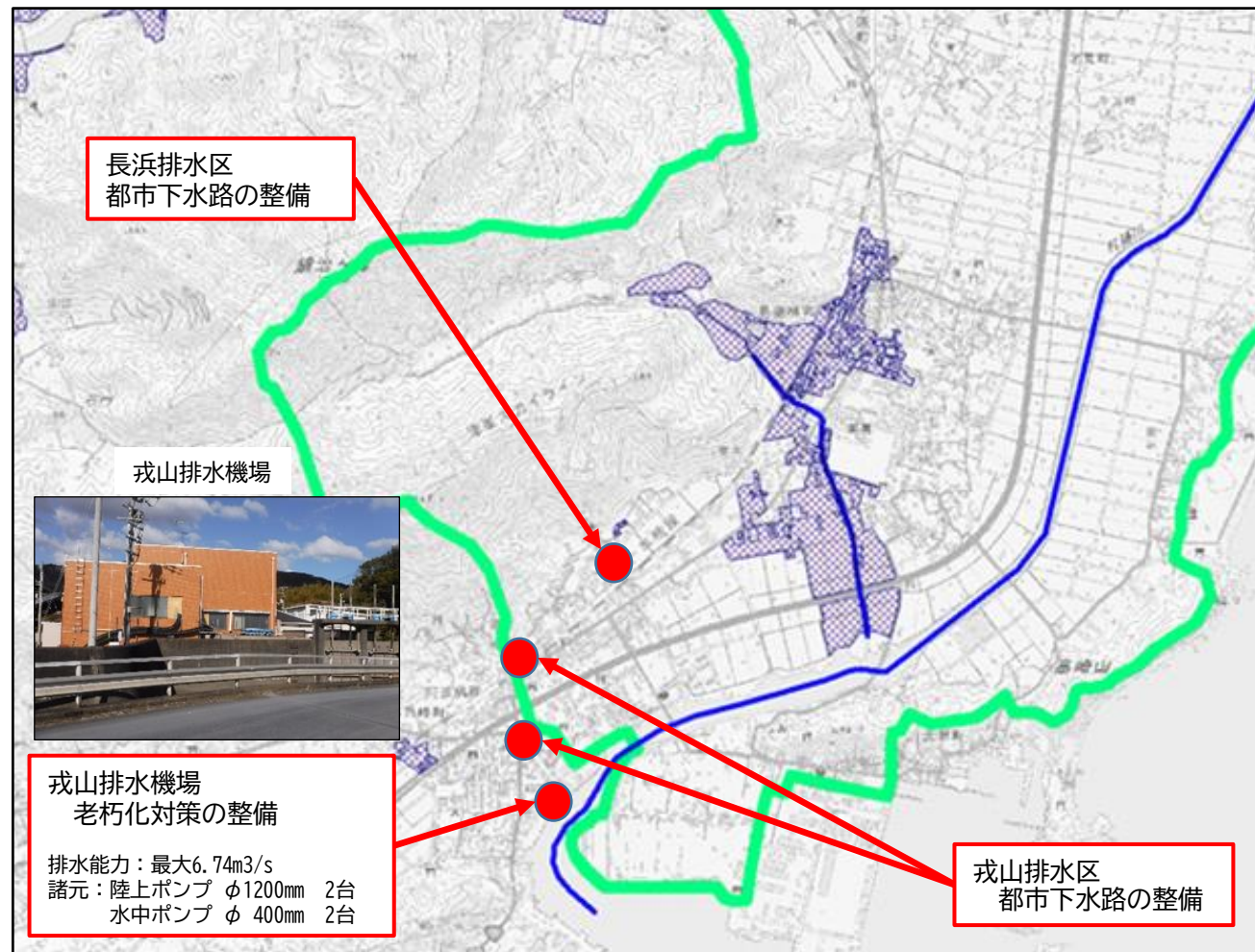
長浜排水区 (R6予定)



戎山排水区 (R5実施)



戎山排水区 (R5実施・R6予定)



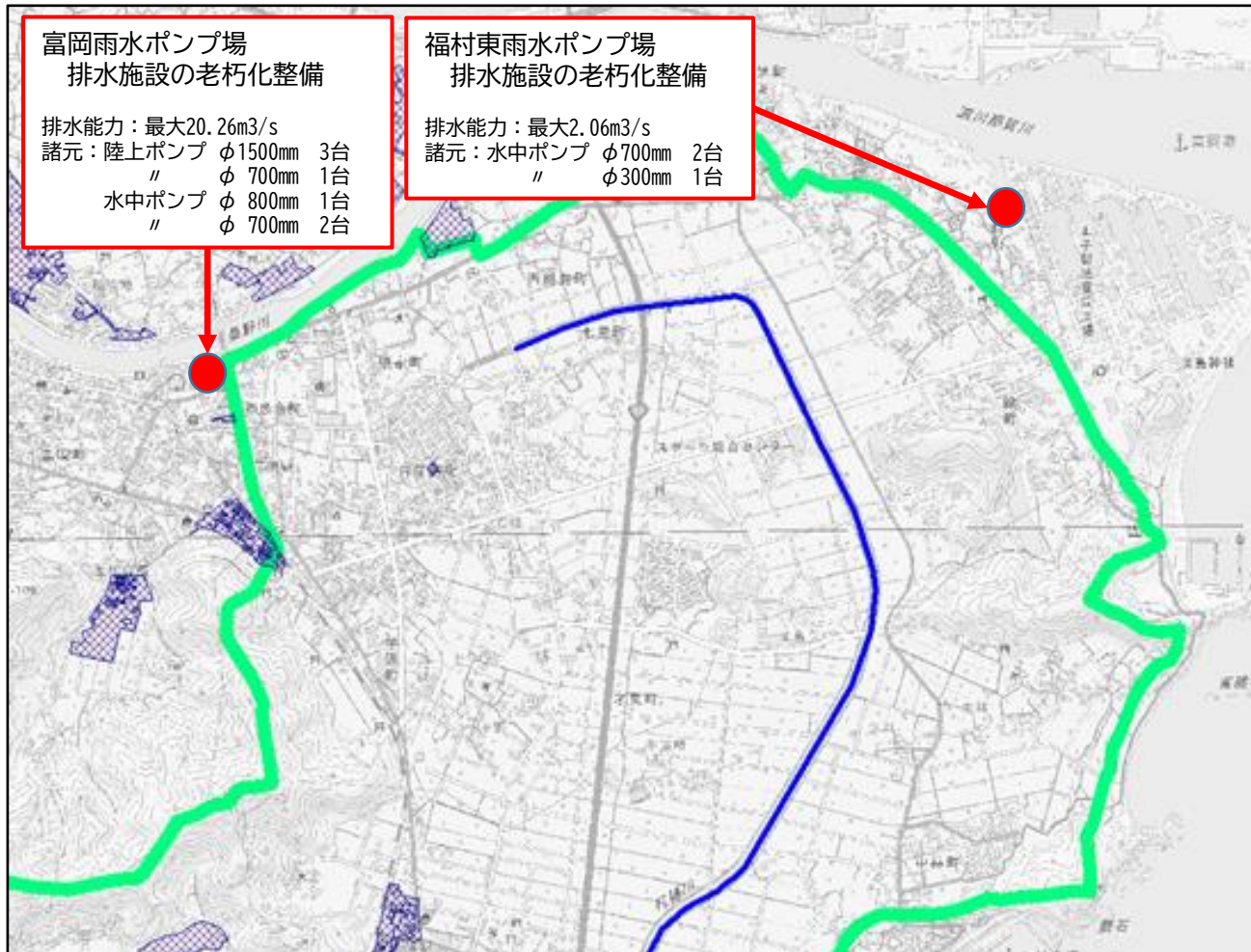
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

○既存排水施設の計画的な設備更新による老朽化対策に加え、耐水化対策による排水機能の保持。

富岡雨水ポンプ場



福村東雨水ポンプ場



氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策(準用河川の整備)

○阿南市では、準用河川古津川流域における浸水被害を軽減するため、上流部で雨水を分流し、福井川へ排水する古津川放水路(支川水路)の接続を実施。

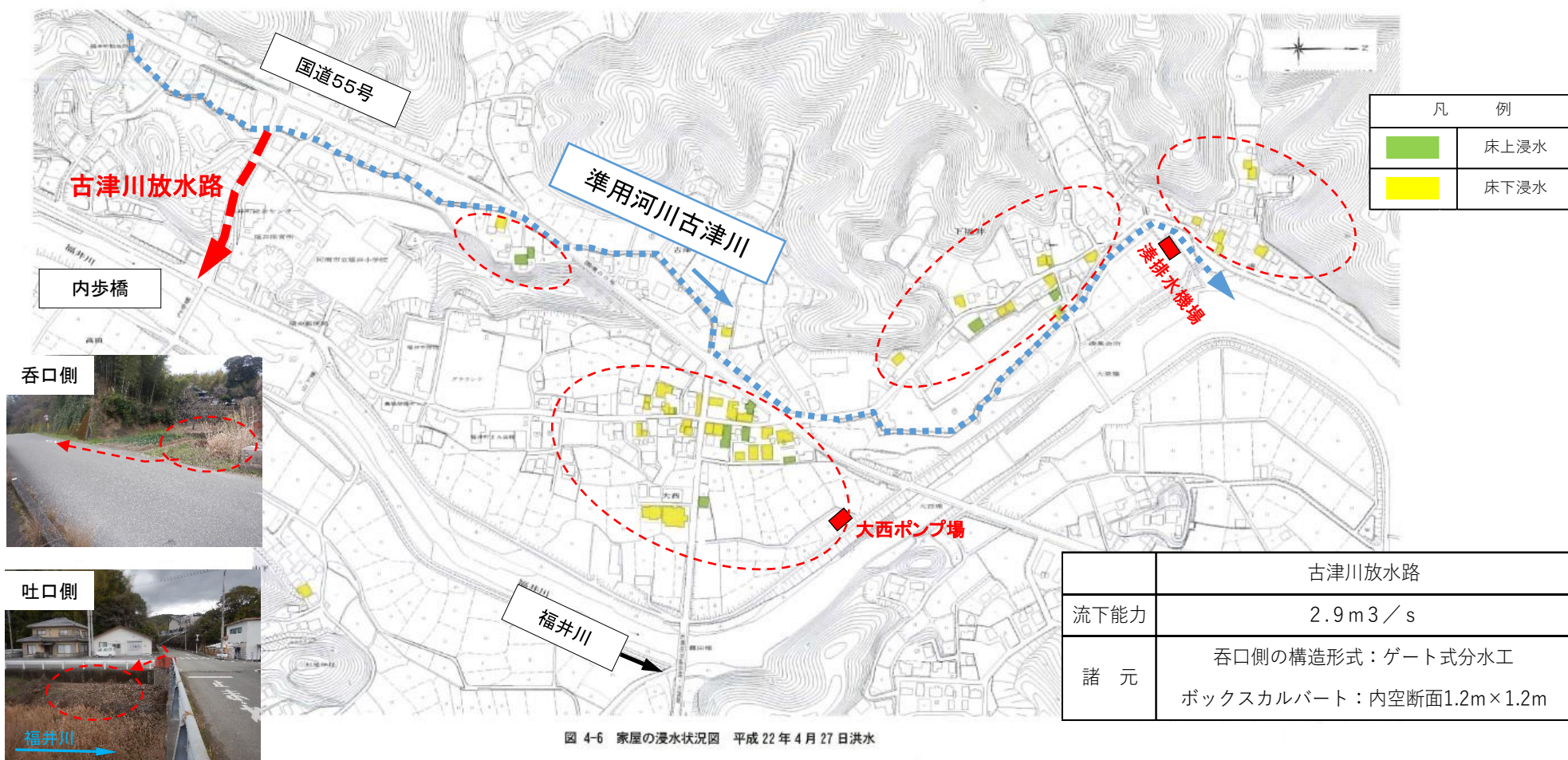


図 4-6 家屋の浸水状況図 平成 22 年 4 月 27 日洪水

構成機関の取組状況(令和5年度)

阿南市

阿南市公開型GIS(Geographic Information System:地理情報システム)のサービスを開始しました。これにより、パソコンやスマートフォンからハザードマップ(津波、洪水、土砂、高潮、液状化)や避難所の開設状況、AED設置場所、道路通報状況などのデータを阿南市の地図上で確認できるようになりました。

また、気象情報や市が発令する避難情報等、災害に関する防災情報をさまざまな手段で発信しており、利用可能なものについては必要な時にすぐに利用できる状態にさせていただくため、「広報あなん」6月号において周知を行いました。

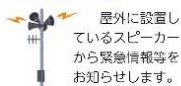
風水害などの災害に備えよう!



気象情報や市が発令する避難情報等、災害に関する防災情報はさまざまな手段で確認できます。ご自身やご家族に合った情報収集の方法を確認しておきましょう。

市が発信する避難情報等を確認しよう

防災行政無線



屋外に設置しているスピーカーから緊急情報をお知らせします。

自動電話応答サービス

防災行政無線から放送した内容聞き漏らした時や、再度放送の内容を確認したい場合に電話で放送内容を確認することができます。
☎28-9000(通話料がかかります)



阿南市公式 LINE

平時は生活情報やイベント情報、緊急時には災害情報を配信します。

■登録方法
アカウント名: 阿南市
LINE ID: @anancity



阿南市メール

登録されたメールアドレスへ気象情報や緊急情報を配信します。

■登録方法
2次元コードを読み取るか、直接アドレスを入力して空メールを送信してください。
[j-toroku-anan-bosai@sg-p.jp]



緊急速報メール(登録不要)

避難指示の発令など緊急度の高い情報を対象エリアにいる携帯電話(対応機種のみ)に一斉送信します。



Yahoo! 防災速報

スマートフォン用アプリをダウンロードし、事前に地域設定すると、災害協定により、避難情報や避難所開設状況などが配信されます。



ケーブルテレビ(自主放送チャンネル)

災害協定により、株式会社ケーブルテレビあなん、徳島県南メディアネットワーク株式会社の自主放送チャンネルに自動的に割り込み、音声および字幕で緊急情報の放送を行います。



テレビ(データ放送)

地上デジタル放送視聴時にリモコンの「dボタン」を押すと、気象情報や避難情報、開設している避難所の情報等を確認できます。



公共機関が発信する防災情報を確認しよう

キキクル

土砂災害、濃水害、洪水害の危険度分布が確認できます。
<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/>



徳島県水防情報

河川水位情報、ダム情報等が確認できます。
<https://www.kasen.pref.tokushima.lg.jp>



水害リスクライン

那賀川(十八女町~河口)、桑野川(長生町~河口)の洪水危険度レベルやカメラ画像(CCTV)を確認できます。
<https://fr.river.go.jp/>



徳島県土砂災害情報システム

雨量分布、地区ごとの土砂災害危険度情報等が確認できます。
<https://www.sabo.pref.tokushima.lg.jp>



那賀川河川事務所

河川監視カメラのライブ映像等を確認できます。
<https://www.skr.mlit.go.jp/nakagawa/>



徳島県土防災情報

道路規制情報等が確認できます。
<https://bosai.pref.tokushima.lg.jp/map/>



ハザードマップで避難場所等を確認しよう

阿南市公開型 GIS サービス

パソコンやスマートフォンからハザードマップ(津波、洪水、土砂、高潮、液状化)や避難場所、AED設置場所などのデータを阿南市の地図上で確認できます。今後も市民の皆さまに役立つ行政情報を、公開型GISに適宜追加掲載する予定です。



https://apso02.chklab.com/ciel_public/?citycd=362042&ismapinfofromdb=true&mapindex=30

洪水ハザードマップ

<https://www.city.anan.tokushima.jp/docs/2021092900076/>



土砂災害ハザードマップ

<https://www.city.anan.tokushima.jp/docs/2020121600048/>



津波防災マップ

<https://www.city.anan.tokushima.jp/docs/2017121100098/>



高潮ハザードマップ

<https://www.city.anan.tokushima.jp/docs/2022122000049/>



被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

○ 牟岐町では、大雨や台風襲来時等において、町職員により町内巡回及び3ヶ所のウェブカメラにより町内河川の監視や低地等の浸水状況の警戒にあたるとともに、年間を通し職員研修として、定期的に排水機場のポンプ等の操作訓練を行い、必要に応じて排水作業を実施している。

また、高台移転整備事業として放課後児童施設の移転を完了し、南海トラフ地震などの大規模自然災害に備えた行政機能の維持、早期の復旧復興を目的として、新庁舎移転地の敷地造成測量設計業務委託費や建設設計監理業務委託費を予算計上しています。



新中村川排水機場外観



ポンプ操作訓練



移転予定の役場庁舎



放課後児童施設

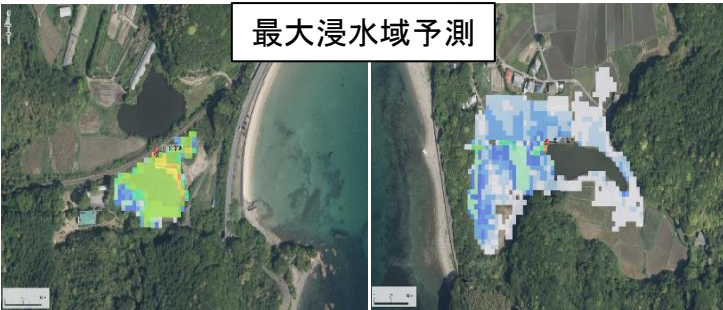
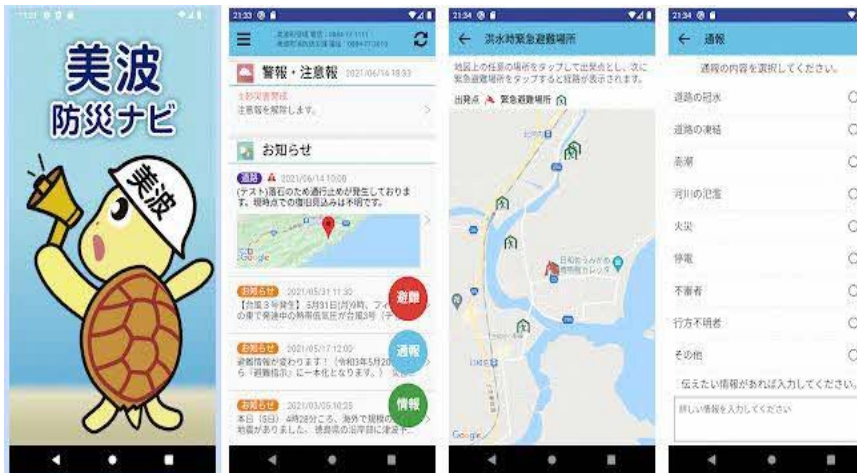
■ 排水機場ポンプ操作訓練 新中村川排水機場



年間を通し職員研修として、定期的に排水機場のポンプ操作訓練を行っている。大雨・台風襲来時等において、町職員により町内巡回及び3ヶ所のウェブカメラにより町内河川の監視や低地等の浸水状況の警戒にあたりしている。また、必要に応じて排水作業等を実施している。

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ①美波町では、防災訓練として地震・大津波避難訓練等を実施しています。
- ②防災・減災に特化したスマートフォンアプリ「美波防災ナビ」の運用を令和2年度から開始しています。
- ③水害リスクの軽減を図るため、河道掘削や樹木伐採、排水路の老朽化対策を推進しています。
- ④農地では、農業用排水路の排水機能の保全や大雨等でため池が決壊した場合の備えとして、ため池浸水予測図を作成し、浸水区域の検討をしています。
- ⑤今後は、広域での洪水ハザードマップの作成を進め流域治水対策に取り組んでいきます。



■雨水バイパス水路の整備

近年多発しているゲリラ豪雨等の影響により、市街地では、たびたび浸水被害に見舞われているため、水路の新設・改良工事を進め、浸水被害の軽減に計画的に取り組んでいる。



令和5(2023)年度の市町村支援について

徳島地方気象台

平時の取組み

- 気象台と市町村との「顔の見える関係」を構築
 - 県内全24市町村長との懇談を実施
 - 大規模氾濫減災協議会及び流域治水協議会などに参画し、連携を強化
- 「地域防災計画」、「水防計画」等の見直しを支援（助言）
 - 県、市町村の作成している「地域防災計画」、「水防計画」、「防災対応マニュアル」等の見直しを支援
 - 「洪水タイムライン」へ助言・見直しを支援
- 防災気象情報の理解・活用のための研修・訓練・イベント等への協力
 - 各協議会及び勉強会で「新たに行う気象情報について」の解説を実施
 - 徳島県、県民局及び市町村での訓練及び防災イベント参加や講師派遣
 - 徳島県内の市町村の防災担当者を対象に、気象防災ワークショップを実施

緊急時の取組み

- 「ホットライン」や「気象台からのコメント」などにより、予報官が想定する危機感を共有
 - 気象災害のおそれがあるときは、現象の切迫度や危険度に応じて、「気象台長」、「管理官（課長級）」、「専門職員（予報官など）」が各レベルでホットラインを実施
 - 台風及び前線等の影響による大雨が予測される場合に、河川事務所が開催する危機感共有会議にて気象解説を実施
 - 台風第6及び第7号接近時に気象台と県及び市町村のPCを常時接続し、リアルタイムで危機感を伝達する体制を構築
- 災害対応支援のため「気象防災対応支援チーム（JETT）」を派遣
 - 気象庁全体では、33事例、延べ2279人の職員をJETTとして派遣
 - 令和6年能登半島地震で被災した市町村等の防災対応の支援を強化すべく、徳島地方気象台からもJETTを派遣

災害後の取組み

- 市町村と「振り返り（聞き取り）」等を実施
 - 令和5年6月2日の大雨については阿南市へ訪問して振り返り、県・市町村の防災担当者にwebによるアンケートを実施、台風第6号及び第7号については、県・市町村の防災担当者にwebによるアンケートを実施した
- 被災市町村に対して災害時気象支援を実施
 - 被災した市町村に対して、災害復旧活動を支援するために支援資料を提供

首長訪問



防災訓練



防災イベント



氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ほ場整備事業を契機とした水田の雨水貯留機能の向上や排水路整備及び排水ポンプの長寿命化を順次実施
- 農地保全対策の取組による雨水貯留機能の発揮や水路の排水機能の保全
- 海岸保全施設(漁港海岸)等の適切な維持管理による浸水防護機能の確保

「田んぼダム」の取組

田んぼダム効果検証

排水量[少]・・・堰板あり

排水量[多]・・・堰板なし

学識経験者による調査・研究

農地の保全対策

水路の泥上げ

水路補修

(阿南市)

(阿南市)

排水機場の長寿命化

太田川排水機場
(小松島市和田島町)

整備前

イメージ

整備後

イメージ

海岸保全施設の点検・整備

陸閘の点検

陸閘の点検

中林海岸(阿南市中林町)

中林海岸(阿南市中林町)

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

気候変動に伴う大雨の激化・頻発化により山地災害が激甚化する中、水源涵養機能や土砂流出防止機能等、森林が持つ公益的機能の適切な発揮に向けて森林整備や治山対策を実施。

治山対策

- 「山腹工の実施」による森林再生や土砂流出抑制
- 「本数調整伐の実施」による、森林土壌の保全強化



(山腹工(防潮工) : 海陽町大里松原地区)



(本数調整伐 : 海陽町井の谷口地区)

令和5年度			
治山対策	海陽町		
	山腹工	2.50ha	
	本数調整伐	44ha	

森林整備

- 「間伐の実施」により、下層植生が繁茂することで、森林の水源涵養機能や土壌保全機能の発揮
- 「再造林の実施」により、森林の多面的機能を持続的に発揮



(間伐により整備された森林 : 美波町)



(森林の更新を図る再造林 : 美波町)

令和5年度				
森林整備	美波町		海陽町	
	間伐	25ha	間伐	53ha
			造林	3ha

下流域への

○ 雨水の流出抑制

○ 土砂・流木の流出抑制

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

○「流域治水」の考えの下、河川区域での護岸整備をはじめ、
流下能力の確保等被害軽減策による水災害対策など、氾濫防止に向けた取組みを推進



被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

○ 「逃げ遅れゼロ」を目指し、避難の実効性向上に繋げる「防災教育の実施」や「防災情報の充実化」など、流域・氾濫域での被害軽減に向けた取組みを推進

■ 防災教育の実施

・ 防災出前講座の開催

避難の実行性を高めるため、VR動画等を活用した水害についての基礎知識の学習やファミリータイムラインの作成を支援



■ 河川監視カメラ映像のCATV放送

現在YouTubeにおいて配信している河川監視カメラのリアルタイム映像を「ケーブルテレビ徳島」において24時間放送開始(22河川28ヶ所)
※美波町、牟岐町、海陽町で視聴可能



■ 水害リスク情報の提供

「自分の命は自分で守る」防災意識を高めるため、メディア関係者も参加した検討会を開催し、SNSを活用した「わかりやすい水位情報」の提供を開始



■ 水害リスク情報空白域の解消

二級水系の県管理河川の洪水浸水想定区域図(作成・公表)

那賀川水系岡川浸水想定区域図

